

看護師としての一年を振り返って、職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気が出た・自分を成長させてもらえたと感じた出来事や言葉	職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気をなくした・傷ついたと感じた出来事や言葉	その時、どうしてもらいたかったですか？
落ち込むことが続いた時に今は来るだけで100点だから。と言っていたとき。	プリセプターとプリセプターの同期の先輩にインシデントを起こした際に自分の言ったことを信じて貰えず、粗探しをされた時。	まず、自分の気持ちに寄り添って欲しかったのと信じてもらいたかった。
初めてできたこと、ここがよかったなど指導者に褒めてもらえるのは素直に嬉しかったです。違う部署の同期とも研修で会って、近況報告会をした時もありフレッシュやまた頑張ろうという気持ちが再確認できました。	穿刺のミスがあったときの、心無い言葉には胸に突き刺さることがありました。	一緒にミスの原因を振り返る。
気をつけていた接遇について、患者・職員に褒められたこと	4回目コロナワクチン接種を希望しなかった（同居の家族が全員コロナ罹患していたこと・副反応による欠勤による迷惑を考慮して） 際、医療従事者として恥じた方がいい・辞めてしまえば良いなどと言われたこと	人格を否定するのではなく、なぜ打たないのか、打った方が良いことを話し合いで伝えて欲しかった
順調に成長していますよ、出来ているから自信もって、などの言葉	早くして、不器用だね、などの言葉 勉強してと言われること	解決策を具体的に提示して欲しかった。 具体的に誘導して欲しい。ここが分かってないから、こんなときどうしたらいいか調べてみてなど。勉強してと大きく言われると、どこからどうしたらいいのかかわからず、やる気もでないので、具体的にこんなことと言われるとやりやすいです
業務や処置を行う中で、少しでも出来ているところがあればその部分を褒めてくれたり、もっとこうしたらいいよとアドバイスをくれるので、頑張ろうと思えました。		
なし	午前中は病棟内皆忙しくて自分の仕事よりもナースコールや患者対応を優先するしかない状況があったが、休憩を少し削って自分の仕事をしていたら主任や他の看護師に、「午前仕事終わってなかったけど何をしていたの?」と言われた事。	仕事は主任が変わってくれたのでどうしてもらいたかったとかは無いが、仕事をしているに決まっているし忙しい状況の中主任も師長もずっとナースコールやセンサーの対応をしていたのに分かっていなかったのかと、その指摘を不服に思った
自分では成長を感じられないが、自信が無いなかで一人立ちしていく業務が増えていき不安だった時に、先輩と入職時から振り返っていき、ちゃんと成長できていると励ましてくれたこと。		
よく頑張ってる！	なし	
焦らなくていい	もういい	話の機会があればと
最初は何をやるにも誰かと一緒だったり教えて貰えながら取り組んだりしていたが、徐々に頼まれることが多くなってきて信頼されてきてるなあと嬉しくなりました	特に思いつきません	
焦らないで一つづつやっていけばいいよ	(6月の時点で) 1人で入院とってみて。 1回やったからできるよね?このまえおしえたよね?	一緒にやって欲しかった。一緒にやってみようなど前向き言って欲しかった。
焦らなくていいよ	1回やったのにできないの?	一緒にやって欲しかった
先輩方が困っていることがあればすぐに声をかけてくれてやる気につながった。		
楽しく仕事をするがモットーだから、悩みがあったら言って欲しい 前よりできるようになった。成長してる。安心して任せられる。	もう学生じゃないんだから、 ここの部屋絶対持ちたくない。と言われていた部屋を立て続けに受け持ちになったこと。	立て続けに受け持つ理由を教えて欲しかった。この部屋持ちたくないと聞こえる声で言わないで欲しかったり 特にはないです。
いつも褒めてくれます。初めて行くことは事前に教えてください。出来ないことがあっても怒らずに分かりやすく教えてください。	特にないです。	
最初は上手くできなくてもだんだん成長していくから大丈夫だよ	なし	なし
頑張っていることはちゃんと見てる	え、わからないの	受容し質問に答えてほしい
自分が働きたい病棟に勤めることができるとも嬉しいかったしより一層気を引き締めて頑張っていきたい。		
同期で経験したことない看護処置やケアを情報共有したり、経験したことない処置をたくさんやらせてくださり、成長出来たと思う。	特になし	
	陰で言われていたこと	
大丈夫ですと言った時に大丈夫じゃないでしょ、1人で抱え込まない!と言ってもらえた時嬉しかったです。		
入職する前から、看護学校に通いながら契約社員として働いていた。内定が決まった時や入職した時に「みんな待ってたよ」と言ってもらえた。	うまく業務がこなせずにいた時に、首をかしげて笑われ、バカにされたと感じた。 他の同僚とは明らかに違う態度(冷たい態度)を取られた。 (どちらも同じNs)	

看護師としての一年を振り返って、職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気が出た・自分を成長させてもらえたと感じた出来事や言葉	職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気をなくした・傷ついたと感じた出来事や言葉	その時、どうしてもらいたかったですか？
〇〇さんがいると明るくなります 毎日頑張っていますね、と言われたこと。	一年目とばかり夜勤を組まされる...等 面談などをしていない月があっても、知らない間に評価をされていたこと。ほとんど否定的なことばかり書かれていたが、特にその話を指導者からされたこともなく、自分に当てはまらないような情報もスタッフに共有されるようなファイルに入っており不快でした。	至らない点があればまず自分に伝えて欲しかった。
先輩達が丁寧に教えて頂ける 技術ができるようになったんだね褒められた。仕事を任せてくれる。 「1年目なんだから沢山質問したり先輩を頼りな」という先輩の言葉	今のところはないです 期待していないような態度。言葉遣い。 申し送り等での冷たい態度や聞く気の無い姿勢	もう少し相槌を打ったり聞いて欲しかった
休まず来れたことがいい 新人研修のミーティング 便は運気だよ。徳を積み上げてる。 自分は看護師って事を忘れずに。	ない。	
患者を受け持つ中で業務としてこなすだけでなく、しっかりとアセスメントの視点を持って看護を行っていくということ。 考えながら行動すること。	口調が強い。 「1年目は」が枕詞になっている。	根拠を提供するとともに平等に接して欲しい。
自分にあっただ場所で頑張れば良い 全員で分からないことも相談し合える職場である。	自分がしてないミスを決めつけられて言われたこと。	まず話を聞いてほしかった
異動してしまった主任より、ちゃんと出来ていたから、大丈夫と言われた事です。	何にも変わってないと言われた事です。	
頑張ってる。大丈夫。人伝にすごい成長してるって言ってたよって言われた時。	先輩によって指導が違って、教わった通りやって怒られたとき	統一した指導をしてほしかった
分からないことがあれば聞いて一緒に学んでいけばいいからねと言ってもらえたこと	あなた達にできるわけじゃないじゃないと言われてしまったこと。	急に怒るのではなく、そのような状況になっていることをまずは聞いてほしかったです。
先輩や指導者方の雰囲気がよく、優しく丁寧に看護技術や記録の仕方などを教えてくれたため、やる気が出た。 「成長してるから大丈夫だよ」		
将来とっても良い看護師になると思うから、頑張っていこうと言ってくれた時は嬉しかったです	挨拶しない人がいるので、人として挨拶はして欲しいです	
患者さんに丁寧に接することができている。見習いたい。と言われたとき。	同期と比較されたとき。 就業時間の20分前に出勤したのに、一年生のくせに遅いと言われたとき。	
利用者様とそのご家族からの笑顔と感謝の言葉。先輩看護師が多職種と連携して利用者様がより良い療養生活を送れるよう日々奮闘している姿。	プリセプターから「待機も持っていないのに、ボーナスもらって常勤職員でいるのはずるいって思われるんじゃない？病棟に行った方がいいよ。皆そう思ってるよ！」と言われたこと。 特にないです	他の先輩看護師に悩みを聞いて欲しかったが、人間関係を考えて自分自身が相談するのをためらった。
技術が出来ると褒めてもらえて嬉しかった 丁寧に指導して頂けたこと。 先輩方から手紙をもらった 成長してると言われたとき	思うように業務が進まなかったこと	
いつもニコニコしていて、落ち着いていて患者さんも安心だねと言われたこと。	意見を言って、そんなわけないでしょと否定された時。	そうかもね、と共感してほしいし、新人だから信用して貰えなかったのかと。
〇〇ならできる！ 頑張ってる	卑下するような言葉や態度 何でそんなことしてるの？	もう少し優しく伝えてほしかった 特になし
先輩方が優しく手順を丁寧に説明してくれるのでとても働きやすかった	うん、で？	何が足りなかったのかももう少しヒントが欲しかった
頑張りを認めてもらったこと	ひとり立ちしてすぐに今までより出来なくなったんじゃないのと言われたこと 他スタッフと異なる対応(自分への対応が冷たい、明らかに酷い)	出来なくなったと決めつけなくて欲しかった 極力、その該当スタッフと離して欲しかった。
できたことできなかったことを毎回振り返ることで、できた面も知ることができ自己肯定感が上がりました。また、他職種とも情報を共有していただいたことで新しい技術にも挑戦しやすい環境でした。 わからないことはわからないって言うていいんだよ	ありません。	
成長したねと言われて嬉しかった 頑張ってるよ 常に気にかけてくれていた。	目をつけられ理不尽に色々な事に対して怒られたこと 特になし	感情任せに色々一言に言わないで欲しかった

看護師としての一年を振り返って、職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気が出た・自分を成長させてもらえたと感じた出来事や言葉	職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気をなくした・傷ついたと感じた出来事や言葉	その時、どうしてもらいたかったですか？
少しのことでも褒めてくれたり経験したことのない手技があれば積極的に経験できるようにしてくれた。		
あっという間の1年でした。できるようになってこともあればまだまだだと思ふこともあり、これからも勉強を続けていきたいです。たくさん教えてくださいました先輩方にはとても感謝しています。		
「成長した」		
できるようになったことを定期的に言葉にして褒めてくださった。	病棟でその場にいない2年目の先輩の悪口を言っていて、自分も2年目になったら言われるのかと思うと憂鬱になった	悪口は言わないで欲しい
いつでも優しく指導してくれた。	なし	
出来るようになったことを認めてくれた	人によって態度を変える	
	*患者のいるフロアにて職員(自他含む)の陰口や仕事の仕方について話しているのが聞こえたとき、また笑いながら話しているのが聞こえたとき*分からないことを訪ねたとき、強い語気で返されたこと *相手の思うような対応ができずに謝罪した際、笑いながら嫌味で返されたこと・本来なら相手スタッフの領域の仕事(オムツ交換)を「〇〇さんが主体でやるので。」と感じ悪く、理由も言われずに一方的に言われ、ほとんど手伝ってもらえなかった*複数人が関わっているインシデントやミスについて代表で指摘された*ミーティングの送りにフロアから、片付けそびれた物品がある旨の指摘及び片付けていいか確認された(指摘者は業務の流れを知っているが、あえて指摘したと思われる)	・当事者に聞こえる距離や状況での陰口や愚痴は慎んでほしい ・TPOをわきまえた振る舞いをしてほしい
できていることを認めてくれたり、病棟のスタッフの一員ですと言ってもらえたりした事です。	同期の事を話している場面に居合わせた時、自分も言われているのだろうと不安になりました。	
「失敗して成長していく」	無視	
初めてプリセプターに会った時に「一緒に勉強していきましょう」って言って頂き、初めての疾患や処置のときは一緒に勉強して下さったこと		
勉強が身になってる		
丁寧で一生懸命いつもがんばってる		
大変な中よく頑張ってくれたと思う。	普通はやるよね？そうやって習ったの？	もう少し柔らかい言い方をしたかった
何でもいいからいつでも相談してね、聞いてね		
前より出来ることが増えてきたねと言われた時		
雰囲気明るく、相談しやすい		
責任感がある、向いている等	トラブル起きた時に、きちんと確認せず思い込みや勝手な決め付けで自分の責任と認識され、プライドを傷つけるような行動をされ非常に不愉快だった	トラブルに関与した人に、その日のうちに確認して早めに自分に説明してほしい
出来ないことへの振り返りが出来ている、私にしかない良さがある	なんでやらないの？	なぜできていなかったか理由を聞いて欲しかった。やらなければならないことはわかっていた。
振り返り		
ミスをして落ち込んだ時に、エルダーより、失敗は反省するのではなくて次に活かすことを考えればそれで大丈夫だよと声をかけてもらったことで、注意されても次に活かそうと意識を変えることができた	上司より、ナースステーションで周りに聞こえるように大声で注意され、そのミスを他のスタッフに言いふらされた	その看護師をすぐ異動させて欲しかった
失敗して次は失敗しないようにしようと成長できた		
成長している、頑張っていると言ってくれたこと		
不安な時は必ず相談してくださいと言われ頑張ろうと思った。	特になし	
同期からお互い成長したところを言い合い、褒め合ったことでやる気に繋がった。	『できるかできないか聞いている』と返答に困ることを言われた。気持ちに余裕がなくなりいつも焦って業務をしていた。	もう少しできるところと一緒に見つけたかった。
先輩看護師から、今が踏ん張りどころと励まされたとき何とかモチベーションを維持することに繋がった。		
ありがとう	なし	
プリセプターで沢山教えて頂いてます	特になし	

看護師としての一年を振り返って、職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気が出た・自分を成長させてもらえたと感じた出来事や言葉	職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気をなくした・傷ついたと感じた出来事や言葉	その時、どうしてもらいたかったですか？
苦手だった処置を、他職種の方が「上手ですね」と褒めてくれた。丁寧に頑張ってたよかったと思えた。 「患者さんの話をよく聞いて、優しく関わってるの知ってるよ」とプリに言ってもらえた。 自殺してしまった患者さんの第一発見者になったとき、先輩方が大丈夫かと心配してくれた。他にも嫌なことがあった時、話を聞いてくれる先輩が必ずいて心強い。	「超勤、30分以上じゃないと申請してないよね？」「（私がどこで何をしているか）見てるからね、めっちゃ見てるからね。お昼の忙しい時間に10分間ナースステーションで記録してたよね」「もう少し朝早くきて、情報収集してもいいんじゃない？」「ペアナーシングしてるんだから、（定時過ぎて）他のチーム手伝うべきでしょ。自分が定時間際で死亡退院になっても手伝ってもらえなくていいんだね？いいんだね？」などのパワハラ。 私の直したらいい所について、その時すぐに言うのではなくて、1週間後に強い口調で怒ってきた。	怒って指導されても、プラスにならないと思うので、怒らないでほしい。直してほしいところはその時すぐに言ってほしい。
○○さんならできるよ 先輩方はとても優しく教えてくれてもっと頑張らないと思えます。	特にないです ないです	
部屋持ち拡大時に上手く回せなくて焦っているタイミングで、師長とプリセプターに面接をしていただいたこと。	威圧的な態度で指導を受けた時にやる気をなくした。	周りの優しいフォローが欲しかったです。
	看護師辞めた方がいいんじゃない	その言葉だけじゃなくて、どうしてそれがダメなのかをきちんと教えてもらいたかった
	理不尽に指導された。他者評価で低い点数をつけられた	新人側の意見も聞いて欲しかった
緊急オペを任せてもらった時	笑いながら見下された	普通に教えてもらいたかった
仕事終わりに「よく頑張ってるね、頼もしくなってきたね」と言ってもらえた	更衣の際、手間取っていたらキツイ言葉を言われた	優しく教えてもらえたら嬉しかった
○○君が頑張ってるのはちゃんと見てるよ	申し送りの際に話にこちらの話に集中せずペンをずっといじられた時	話を聞く態度を改めてもらう
あなたの笑顔に患者さんは救われてるよというセリフが記憶に残っています	特にありません	
良くなってきたね、頑張ってるねなど		
「このまま変わらずに、患者さんに優しい声かけで関わって行ってね」と自分の看護を先輩に認めてもらえた時に、これからも頑張ろうと思いました。	戸惑っている時に、新人の失敗は私達の責任になるから迷惑かけないでよねということと遠回しに言われた時には、もう何も出来ないと感じました。	
できるようになったことを褒められた時		
「いい気づきが出来たね」と言われると次ももっと頑張ろうと思える		
側近の先輩が、頑張ってるのはちゃんと見てるから頑張りすぎないでねと気を使ってくれた事がやる気が出た。	特定の看護師から出来ないもんね。1年生だからね。そんなことも出来ないの？何学んできたの？効率悪いね。など、性格も否定するような言い方や態度を取られた。	
ちゃんと出来てきとるから大丈夫 頑張っているなと言われたこと	確認しているのに確認していないのではと指摘された	優しい言い方をして欲しかった
先輩や同期から自分の患者への対応が丁寧でしっかりしていると伝えてもらったとき。	自分がしたことでは無いことで、自分は間違いなく出来ていることでその場にいたというだけで注意を廊下の真ん中でされたとき。	決めつけないでその事は間違っているから気を付けるように伝えて欲しかった。
助かった、ありがとう		
看護実践の振り返りでケース対応についてカンファレンスさせてもらい助言を沢山いただいたことです	同期がもう入院とったりしてるのに自分ができていないことです。	なるべく多くのいろんなことを経験させてもらいたいです
丁寧にしているところがいいところだと言われた	看護師に向いていないと言われたこと	どうしたら改善できるか、方法を教えて欲しかった。
真面目で一生懸命取り組んでいる患者さんから信頼して頼ってもらえたらそれこそが看護として大切なこと。これからもその看護を続けてほしい。		
勤務中などで声をかけて貰うことが多く気にかけてくださっていたので、困った時など先輩に頼りやすい環境だった		
聞いたことを詳しく教えてもらえたり、できていることを伝えてもらえた時やる気が出ました。		
特にない。あまりやりがいを感じない	休憩たらたらとるな（休憩時間10分程度）	1時間の休憩も取れず、怒鳴られる休憩時間ゆっくりさせてほしい
そのままでもいいよ	看護師に向いてないな	話しかけないでほしかった
夜勤の部屋持ち上手く回れるようになった	特になし	特になし
期待してる		
看護師としての責任感を少しずつ感じれるようになった		
質問のしやすい環境であり、一つ一つ丁寧に指導してくれそれに応えようと思えた		

看護師としての一年を振り返って、職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気が出た・自分を成長させてもらえたと感じた出来事や言葉	職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気をなくした・傷ついたと感じた出来事や言葉	その時、どうしてもらいたかったですか？
"自分の納得のいく看護はとことんやり抜いて、納得いかない看護はその代替案で自身でやっていくことを大切にする"と言われたことが何か違うなと思った時に思い出す言葉		
そういう所に気づけてるのが貴方の良いところ	先輩風吹かしてる	聞こえないようにゆって欲しい
少しの成長を見逃さず褒めてくれたこと	なし	
ちゃんとできてる。成長してる。	なんで	
確実に成長してる、よく頑張ったね		
頑張ってるね！	同期の悪口	とくにありません
優しく業務の手助けをしてくれたり、残業しないように事務作業時間を後日作ってくれたりしてくれている。優しい先輩がいるため、それに応えられるように頑張ろうと思った。	先輩同士が職員の悪口を言っていたのを聴いて気分が悪くなった。職員間で愛称で呼び合っているところや、私情を持ち込んで職員や患者にあたる人がいたことはやる気がなくなった。	自分の機嫌は自分でとって欲しい。対応が悪いところなどは師長から注意して欲しかった。
•何かあったらいつでも相談乗るから。 •一緒に考えよう。	•もうええわ。•無視。•あなたに言ってないから。 •ぱっぱとやってくれへん？	どうしてもらいたくないけど、嫌いなら話しかけて来なかったらいいのにと思いました。
いっぱいあり過ぎて、書ききれません		
発信する力があるから任せられると言って貰えた	申し送り中に、何笑ってんの笑いなやと言われた	笑っていたつもりはなかったことを聞いて欲しかった
数値じゃなくて実際に目で見て確かめる方が大事		
	休憩中、本人が居ないところで陰口や悪口が多い。有給を勝手に使われる	業務改善、人手不足の改善
	難しそうだが事前学習し挑戦したいと思った手技を「実施したい」と伝え実施したが上手くいかなかった時に、「やりたいって言ったけど、簡単だと思ってた？」と言われ、積極的にこれがやりたいと言えなくなった。またその人の前になると失敗できないというプレッシャーを感じるようになった。「不眠が続いています」と言うと「寝れないなら起きて勉強とかしたらいいじゃない」と言われた。殺す気かと思った。	
出来ることが増えたね		
先輩方にあなたなら大丈夫と声をかけてもらったり、信頼して任せられると感じることが多々ありました。		
	無視されたり怒鳴られた	
プリセプターから、「周りに負けないくらいに成長させるから」と言っていた事	受け持ち患者さんの悪口を言われたとき	一緒にどうケアしていくか考えてほしかった
先輩が自分の患者さんの関わりが素敵だと褒めてくださったこと。	自分のイライラをぶつけられること。	自分の感情をコントロールしてほしい。
失敗しても先輩が励ましてくれた		
「頑張りやいつも見えています。」「仕事が丁寧で任せられる。」	覚えていない。	思いを聞いてほしい。
「よく動いてくれている。周りが見えすぎている。少しは気を抜いていいのよ。」	「もっと成長してもらわんと困る」「もう1年生終わるんだからしっかりして」など	言い方を変えて欲しかった
「〇〇は良かったけど、これはこうした方がもっと良かったね」「できるようになってきてるよ」「頑張ってるんだから、頑張りすぎなくていいよ」	「もう半年もおるんじゃからしっかりしてよ！」「2年生になるんじゃろ！？そんなんじゃいけんが！ちゃんとしてよ！！」という言葉は何度も言われたり、朝の申し送りでマタハラやパタハラはやめましょうという通達があった時に「何がマタハラで～！？私なんか子供やおらん老人なのだからこんなに働かせて！！そんなん言っとる場合じゃなかる～！？」と全体に大声で言っていた。また、私がない詰所で、大声で私も悪口をみんなに言いふらしていたところを廊下で聞いた。	パワハラになるような発言は、せめて仲間内に留めてほしい。
褒めてもらった時。成長を認めてくれた時。	ない。	
初めての技術で不安があった時「大丈夫、できる！」と言ってくれたことや、できたことを「できたね！」と褒めてくれてやる気に繋がった。	できなくて落ち込んでた時に「なんでできないの？」と言われたり、採血を失敗した時に「もういい、私がいく」と言われた時。	なんでできなかったか一緒に考えたり、採血と一緒にいつどの血管がいいかどうしたらよかったかを教えてほしかった。
意欲的に取り組んでいるよと言われたこと。 楽しく明るく患者さんと接していること。 何事にも前向きに取り組んでいることなど。	命に関わる事はすぐ報告しているが、緊急性が全くない命に関わらないことをすぐ報告しなかった事でいつも報告が遅いと怒鳴られ傷ついた。やる気をなくした。	普通の口調で聞いてほしかったし、あの怒られ方だと、いつも報告が遅いように感じてしまい自信をなくした。 みんなの前で大きな声で怒鳴られたのはとても不愉快だった。
よくやっているよ、成長した		
やってみたら良いよ		
同期が同じ病棟内にいること。		
何気ない小さな事でもできた時に褒めてくださるとモチベーションが上がりました	誰かに言われて傷つくことはなかったと思いますが、まだまだ一人ではできないことが多いので、最初の頃の自分や人と比較したり落ち込むことはありました	

看護師としての一年を振り返って、職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気が出た・自分を成長させてもらえたと感じた出来事や言葉	職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気をなくした・傷ついたと感じた出来事や言葉	その時、どうしてもらいたかったですか？
何か相談したらいつでもフォローしてくれる先輩ばかりで安心して働けます！		
ちゃんとできてるから大丈夫	指導者の教育の元で判断したのに全否定された前と態度が違う	きちんと話を聞いて欲しかった態度に出してほしくない
上司から周りの動きを見て、優先順位を考えて動いたら仕事がやりやすくなると思うよとアドバイスをいただいた。それから患者さんの状態や職場内の職員の動きを見て、自分なりに優先順位をつけて仕事ができるようになり、職場内での連携をとりやすくなった。		
1日1時間の勉強を積み重ねたら1年で365時間、しなければ-365時間	なに泣いてるん？	何も言わずにそっとしておいてほしかった
日々、指導者と振り返りの時間を取ってくれた。		
一緒に頑張ろう。	特にないです。	
奨学生の時からの先輩がいたから頑張れました	色々あります	悪口を病棟で言わないで欲しかったです
同期がやめた時に「1人じゃないよ」と言ってくれた時に頑張ろうと思いました。	色々ありますが支えて下さる人が多いです。	
・今日も頑張ってたと思います。 ・患者さんに丁寧に接してるから、私も見習わなきゃって思うよ。 ・こう指導されたって教えてくれてありがとうね。今はしなくていい事だったみたい。何かまた今はこうなんですよ！って事があつたらぜひ教えてね。	「こんな初歩的なミスするとか。」「もっと勉強せな。」「全然患者さん見れてない。」など言われた時。 ・自分が呼ばれる時は他の人と話す時よりワントーン下げて話しかけてくる。 ・ナースステーションで自分のミスや、発言についてなど、マイナスな部分を共有されているのがわかる時。 ・治療のことなど、様々なことを聞かれたりするが、分からないまま1日が終わり、あとは勉強しといてで終わること。	・ただ責められるだけではなく、どうしたら上手くできたのか、一緒に考えて欲しかった。 ・結局分からないまま1日終わってしまうため、1日の最後まで理解が難しい時は、答えをすぐに教えないとしても、先輩が求める答えに導いて欲しい。
わからないこともフォローしてくれた。		
社会人として、また1人の看護師として、職場の方々に沢山のことを教えて頂きました。症例研究もさせてもらった事で学びも大きくなりました。	職場会議の時にそんなんでいいのかなって思ったことはありました。	
大丈夫？と声をかけてくれる先輩がたくさんいた事		
ありがとうと感謝された時		
頑張ろうと言ってもらえた	なんしよん	教えて欲しかった
なし	なし	なし
「あなたは〇〇というところが助かる、えらい」という自分で気づいてなかった点を挙げて肯定してもらえたこと		
自分のペースに合わせて業務を進めてくれるから成長に合わせてくれるのがよかった。		
大丈夫、できるよ		
どこが成長出来ているのか、どういう工夫をしたらもっと成長できるのか時間を作って伝えてくれた時にもっと頑張ろうと思えた。	すぐに後輩が入ってくるから一人で何でも出来るようにならないと言われてた時	いつでも頼って大丈夫だと言って欲しかった
特になし	特になし	特になし
さすが		
出来るようになったことを言われたとき	特になし	
特になし		
褒めてもらった時		
未熟でインシデントを起こしてしまうこともあったが、その都度先輩達に厳しく指導して頂けたこと	特になし	
すごいね		
がんばったねです	私がした方が早く終わる	その言い方ではなくてしてくれてありがとう一言でも言ってほしかったです
たくさんの先輩方が講義をしてくれ、技術の習得や看護学校では学べなかったことを学べた。		
プリセプターからの声かけ	ない	
ちゃんとできるようになってきてるから大丈夫。		
できるようになったことを認めてくれる一方で、できていないことややらなければならない事に対して熱心に教育・指導をしてもらえたこと		
特になし	卒2の陰口	仕事が苦にならない環境がいいと思います
丁寧な指導があった	人間性を否定された	

看護師としての一年を振り返って、職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気が出た・自分を成長させてもらえたと感じた出来事や言葉	職場の同僚・先輩・指導者・上司や他職種との間でやる気をなくした・傷ついたと感じた出来事や言葉	その時、どうしてもらいたかったですか？
できてるよ！大丈夫！		
できなかったことができるようになった ちゃんと(手技が)できてるよ、大丈夫	回りが、見えてない	具体的に教えてもらいたかったですし、発展的なアドバイスが欲しかったです。
先輩やプリセプターの存在がとても大きいです。悩んだ時は必ず助けてくれて全力でサポートしてくれました。	同期なんだから、という言葉です。	
頑張ってるね。偉いよ。	まだこんなのも出来んの？挫折を味わったね。先輩よりもできがいいからいいね～	話を聞いて欲しかった。悩みを聞いて改善策を一緒に見つけたかった。
患者さんに、新人で大変なのに良くしてくれてありがとうと言って貰える時	使えない、気が遣えないと言われた時、患者さんの前で肩を押され部屋を追い出された時	患者さんの前ではそういった行動はしないでほしかった
「患者さんのために働いてるのよ」	「貴方のせいで人が死んだかもしれない」	責任の押しつけではなく原因追求や解決策を一緒に考えて頂きたかった
	人と比べられたとき	
先輩から頑張っているねと言われたり、プリセプターからひとりじゃないからねと支えられたこと。患者さんにもっと真剣に向き合って看護しなさいとご指導貰ったこと	挨拶を返して貰えなかったこと、まだこんなこと出来ないの??と言われたこと、相手の機嫌に合わせて行動しないと行けないところ、自分ではなく他のスタッフに自分ができてないところを伝えて私は指導してくれなかったところ	知らないことを伝えたのだから教えて欲しかった、足りないところは他のスタッフではなく自分に伝えてほしかった
少しずつ成長していったるね	間違ったことを、私自身がやった事ではないのに、私がやったかのような言い方をされた	
	2年目からは見放される	何年目でも、わからないことは聞いていいと寄り添って欲しかった
希望部署への異動	それぞれの部署、院所で受けている教育内容、サポート体制に差が大きい	もっと統一してください。 やる気が削がれます。

卒後1年目研修でよかった・力になった等印象に残った研修について	卒後1年目研修で改善や追加してほしいことなど	日常の卒後1年目教育（指導）の中でよいと思ったこと	日常の卒後1年目教育（指導）の中で改善してほしいことなど
急変時の対応、心電図の見方	処置業務に関することは春の時期にやってもらえるとありがたいです。	困った時にすぐに声をかけやすい環境を作ってもらえたこと。 都度振り返りの時間を設けてもらったこと。	時間外に振り返りをしないようにしてもらえると、ありがたいです。
初めに受け持った癌末期の患者さんについて	特になし	できていない看護技術について、積極的に声をかけてもらい、練習することができた	学習時間 一年目は業務や夜勤など時差勤務に慣れるのに大変であったため、ピンポイントの学習を少しずつ続けるしかなかった
シリンジポンプなどの医療機器の扱い方	グループワークで、指導者が明確な指示を与えてくれず、何を話せばいいのか分からなくなったことがあった。		
車椅子移乗の練習など、実際に看護師と患者役になって練習ができたことです。		勤務後は毎回指導者と振り返りを行なって、時間の使い方や組み立て方、アドバイスなどを教えてもらったことです。	
とくにない	しょうがないのかもしれないが、研修で習った内容は既に病棟で実践しているため、知れて良かった知識は沢山あってよかったがもっと早く知りたかったことが多かった。	ない	カルテ更新があったからしょうがないが、指導者会議が少ない、指導者会議の内容を知りたい
	課題提起や研修の日程発表が遅い。前月中には知っておきたい。	一日ごとに出来たことや分からなかったことをその日ごとに指導してくれる先輩と振り返りできること。	人手不足でなかなか指導の体制が整わず、例年よりも遅めに進行していたので、人員確保してほしい。
看護レポートの交流	大きい院所はクリニカルラダーがしっかりしているが、小さいところは同期もいないため、研修という研修があまりない。	わからないことを先輩に聞きやすい環境だったこと。	
定期的な同期との振り返り機会	交流機会の時間を長めに出来たら有難いです		
嬉しかったこと大変だったことなどを定期的に同期とグループワークする研修です。私だけじゃないんだという気持ちになれて良いです。	技術研修(導尿)、吸引等		
他病棟体験		こまめに同期と困ったこと、出来たことなどの振り返りを行えたこと	
採血の研修、救命の研修	コミュニケーション研修、院内メールの使用のしかた、上司への言葉遣いなど	不安であることを伝えると一緒にやってくれること。	なし
同期会	メールのマナー研修や敬語の使い方の研修を追加して欲しい。	不安だと伝えればケアと一緒にしてくれる。	
他病棟体験で自分の病棟とは違う技術や雰囲気を経験することができてとても印象に残りました。	技術研修も行きたいが他病棟体験のような他の施設や病院での1日体験や見学を行ってみたい。	技術を初めて行う前にまず研修を行い、その後で見守りの中技術を行っていく指導方法は安心感がある。また自分が不安な部分は何度か指導してもらえるのでそこでも安心感につながる。	
オスキー研修やシャドーはいつもの自分の看護や対応、技術に対し振り返るきっかけになった。	特になし。	出来ないことは責めるのではなく、一緒にやって指導してくれるところ。	学習時間の確保。
輸液ポンプ、シリンジポンプ	なし	いつも気にかけてくれて心強かったです。 いろんなことを教えてくれました。	なし
先輩の腕を借りてルート確保練習	なし	スタッフの皆さんが教えてくれたこと	なし
全部	それぞれの科に沿った内容の研修		忙しすぎて学習時間がとれない
実技類全て	ビジネスマナー	ない	ない
緊急対応や多重業務の研修	特になし	病棟全体で新人に教えてくれたり、経験できていないことを経験させてくれたりしたこと	特になし
医療機器の扱い方	技術研修で、輸血や麻薬の取り扱いなど詳しく教えてほしい		
各部署をまわってどんな仕事をしているのかを見ることができて、病院のことを深く知ることができた。		わからないところを何度聞いても優しく教えてくれました。 見学したことない検査介助や処置を先輩から教えてもらい、たくさん見れたし、経験することができました。	
救急時の看護、緩和ケア	心電図		
BLS	人工呼吸器、輸液ポンプについてももう少し学びたかった。	良いところを伝えてくださる	口調の強い指導者があり、精神的に疲れる時がある。

卒後1年目研修でよかった・力になった等印象に残った研修について	卒後1年目研修で改善や追加してほしいことなど	日常の卒後1年目教育（指導）の中でよいと思ったこと	日常の卒後1年目教育（指導）の中で改善してほしいことなど
患者の立場になり介助などを受ける研修	特にありません	やっていない技術を共有し、優先的に行わせてくれたこと。	毎月プリセプターと面談ができるようにしてほしい。
BLS			
	技術研修	指導者でなくても困っていることがあると一緒に対応してくれた	人手不足だからといって技術の獲得や見学の機会を奪わないで欲しい
救急処置			
ALSの研修はすごく身についたし勉強になった		1年目の話もしっかり聞いてくれるところやなんでもチャレンジさせてくれるところ	ミスや指摘があった時にプリセプター伝えではなく直接自分に言って欲しい
		清潔操作	時間外の研修
医療機器の使い方		実際に医療機器に触れたり、病院で使用している機器の会社の方からの講義があつて良かったです。	
看護倫理の研修		週に一回あつたミーティング	
6ヶ月研修、1年目研修では他事業所の同期と関わることができ、良い経験になった。	技術研修をもう少しあつた方が良い。夜勤も早いうちから研修をしていただくと助かる。	その場で疑問やわからないことについて聞きやすい環境であつたのはよかった。	自分で調べてきなさいといった指導はやめてほしい。調べるのもわかるが、先輩に聞いた方が要領よく観察項目やポイントなどをわかりやすく自分の知識として得られる。
手術室の研修		サーフロなど実際に病院で使用しているものでの技術練習	他病棟の研修があると理解しやすいと感じた
救命処置	技術研修	実際の臨床にて対応できる研修。	
実技演習	心電図をもう少し詳しくやってほしい		学習時間の確保
技術研修	もう少し技術研修を増やしてほしいです	初めはシャドーイングで業務の流れを理解出来たこと	学習する時間の確保
点滴での薬液の混ぜ方などは病棟で役に立った。その他の看護技術の研修も病棟で役に立つことが多かった。		指導者だけでなく、先輩方全員で見守り、指導してくれたことがよかった。	
技術研修	本部で行なつた研修を北部やその他の事業所でも受けてみたい。	親身になってくれるところ。	指導者間で情報共有がされないところ
技術系の研修は留意点などわかりやすく力になった。		ナーシングスキルは動画もありわかりやすかつた。	
鼻腔吸引、膀胱留置カテーテル挿入などの技術研修	民医連などの座学よりも技術研修を多く受講したい	口頭でその日の訪問の報告を行う際、根拠の確認と今後のアドバイスがもらえること	学習時間の確保、教育方針の統一
ケースレポート	技術研修が、もっとあつたほうが嬉しい。バイタル測定のアセスメントをもっと踏み込んで教えてほしい。	苦手な部分を集中して教えてもらえた	特にないです
病態を科学する		しっかりとカリキュラムが組まれていること	
			学習時間の確保
オムツ交換、点滴、インスリン	体調不良で休んでしまったときに出られなかつた技術研修の補修があつたらやってほしいと思いました		
入院体験は周りであまり聞かないから出来て良かった体験でした。	看護学校で既にやつたような研修が多い。他の病棟で1日業務体験などしたい。		教育者、指導者に差がある。こっちの主任はOKでも、別の主任はダメとか多い。一緒にやる雰囲気でもないから、やりづらい。
同期での採血練習	なし	業務自立するまでチームで支えてくれる	なし
認知症看護			家でやるなどと言われるとそれを気にして指導の言い方がキツくなったりするので、矯正ではなく任意でさせて欲しい。
BLS研修			
	他病院と比較して書き物が多すぎる。		
多重課題パート1 振り返り（3・6ヶ月・1年）発表		毎日の振り返り 振り返り用紙を通してだけでなく、毎回の技術で振り返りを行ったこと	ありません
		どの先輩にきいても優しく教えてくれる。看護技術集を用いて一緒に一から順に説明してくれ1人で行えるまで寄り添ってくれる	
皮膚のことや栄養など専門的で患者さんに関わること			病棟で疾患の学習会があると良かった
		プリセプターさんが寄り添ってくださったこと。	
法人についての情報	現状がよかったので特になし	技術経験表があること	特になし
グループワークなど同期で話し合うような研修が多く研修以外でもコミュニケーションがとりやすかつた。		初めての夜勤でも仕事が早く覚えられるようにプリセプターさんが夜勤のマニュアルを作ってくれたこと	
毎月のテーマを絞つた研修			
OJT、配属前研修			

卒後1年目研修でよかった・力になった等印象に残った研修について	卒後1年目研修で改善や追加してほしいことなど	日常の卒後1年目教育（指導）の中でよいと思ったこと	日常の卒後1年目教育（指導）の中で改善してほしいことなど
早期にイントロカンの技術獲得できたこと(他の病院では2年目からのため)	技術研修		
腸瘻栄養のパフレット作成、指導			
ルート確保や採血の技術研修	特になし	技術経験表や振り返りシート、最近の進捗を話し合うCFがあったこと	
採血		定期的に勉強会がある	
		未経験の技術が一覧でわかるようになっていること	
救急車研修		自主性を尊重して見守っていて下さった	
入職初期の実技研修			
患者体験	患者体験の時間の延長	プリセプターの方が、親身になって相談に乗ってくれる事。日々、気にかけてくれる事。	
多重課題や、救急対応	言われたことをやっていたら、途中でやり方を変更され困惑しました。		教える側の気分のムラ
エンゼルケアの研修		1ヶ月ごとの1日研修とピアサポート できているところを伝えてくれる	
緩和ケア			
他部門研修は他の職種の役割や動きを知れて良かった			
採血練習。学校では1度しかできなかったから。			
フィジカルアセスメントの研修は、解剖生理についての学習が深められた		技術においてなぜ、ダメなのか明確に教えてくれた	課題など、もう少し早めに出してほしい
フィジカルアセスメント研修	ケースワークでみんなで考えたい	事例検討で欲しい情報を出し合うのは楽しかった。研修主任から的確なアドバイスがもたらえた	学習時間を勤務時間にももらえると嬉しいです
	技術研修をもう少しやりたかった		
看護技術の研修、コミュニケーションや電話対応等の研修が良かったです。		丁寧に分かりやすくご指導していただいたこと。	
同期が集まる全体の研修	技術研修（採血、インサイト）	座学や技術でも研修の場が与えられたところ	学習する時間の確保
救急時の対応を研修でしてくれたとき、現場で何をすればいいかイメージしやすかった	技術研修はこのまま事前にやりたい。	初めに各自で疾患の勉強をする機会があったため、何を目安に学習を進めればいいのか分かった	
呼吸器の研修			
注射研修	心電図	1日研修	学習する時間の確保
注射、おむつ交換、看護必要度			
看護必要度の研修。見落とししていた所を確認することができた。	急変時の対応。	こういうこと勉強したらいいよとアドバイスももらったこと。	特にないです。
先輩看護師や師長さんたちとの交流		経験のない実技に積極的に参加させていただけたこと	
採血、Ba挿入	無いです		
思い出に残った患者さんを発表する研修	特になし	シャドーイング研修	特になし
	コミュニケーション研修		学習時間の確保、手技の裏技など
		自分のペースに合わせて指導してくれる 優しく教えて下さり良かった	
フィジカルアセスメントの研修は知識が増え力になったと感じる			
同期との交流の研修	各職場で徹底した方が良い事、曖昧になっているところを共有して改善していける場があれば良かったです。		先輩看護師の中で自分ルールを作っている方がいるので業務については統一していただきたいと思った
中間でみんなの悩みを話し合う機会	特にありません	月に一回面談があること	もっとプリセプターなどと面と向かって話せる環境が欲しかった
移乗のコツ、皮膚トラブルへの対応など			
救急の研修は緊張もしましたが、事前勉強も行い記憶に残りました。		物事を教えていただいた際に、ただこれ調べてきてと言われる人より、これはここが大切な部分だからこの部分は落とさないようにして調べてきてと教えてくださった事が要点をまとめやすく調べる事が出来て有り難かったです。	
輸血等自分ではなかなか勉強しづらいことを研修でできたのは良かった		褒めて下さること	
研修資料がもらえるため、後から振り返りやすい。		常に大丈夫？と気にかけてくれて、不安な点も質問しやすかった	学習時間の確保
採血の練習	多重課題への対応		
看護技術研修			勉強時間の確保 メンタルケア

卒後1年目研修でよかった・力になった等印象に残った研修について	卒後1年目研修で改善や追加してほしいことなど	日常の卒後1年目教育（指導）の中でよいと思ったこと	日常の卒後1年目教育（指導）の中で改善してほしいことなど
同期のみんなが集まって、話す	技術練習をもっと入れて欲しい	プリセプターや教育担当が師長や主任等と情報共有し、私の成長過程に合わせてシフト変更など調節してくれた	
		その人の能力に合わせて段階を踏んで教育してもらえたこと	
輸液ポンプの使い方			学習時間の確保
看護技術を講義だけでなく、できるものは実技もあり、状況を意識しながら想像してイメージすることができた。	患者への声掛けの具体例や実技を交えた研修	自分の状況を指導者だけでなく、病棟のスタッフで共有して必要時に声をかけてもらえたこと。	疾患の学習を実際の患者の状況など具体例を交えた学習会。
ALS	技術研修	振り返りの時間があること	進むペースが早いこと
看護実践の振り返り	急変対応	こまめに指導してもらえることです	特になし
自分を知る研修、看護観発表会	電話対応など社会人のマナーが知りたかった	振り返りシートがあったこと プリセプターの方が色々と言ってくれたこと。	できないところばかりを言われたこと。
針刺し練習、接遇		定期的に面談を行なって下さり状況を聞いてくださること。	
患者さんのことで悩めることなどが内容にあたりして実践に繋げることができた	技術研修をふやしてほしいです	先輩に相談しやすい環境だった	
薬について薬剤師さんの講義を聞いたのがわかりやすくてよかった。	技術練習をたくさんできると職場で焦らずに済むと思った。	採血の練習を残ってたくさんさせてもらえた。	技術の練習時間をもっとあると良いと思う。
認知症看護		現状困っていることはないか聞いてくださるところ	
重症患者を見ることができるようになった		優しく教えてくださる人もいる	
なし	なし	なし	一人で初めての処置などはいることがあった。不安でわからないことも、聞くことができない状況。患者を見る時間がない状況。不安がありすぎてしかたない
注射トレーニング	もっと早い段階で研修を受けたかった もう業務でやったことのある研修が多かった	勉強してこいじゃなくてその場で教えてくれたこと	病棟での学習会
入退院支援	特になし	特になし	特になし
			はじめの頃はプリセプターと勤務(PNSや夜勤)をできるだけ同じにしてほしい。
ルートキープ・採血研修		日々違う先輩看護師とのPNS、勉強会	
看護技術や接遇などの研修で病棟でも活躍できた		事前課題を出してくれる。 勉強会を開催してくれる所	
消化器、呼吸器の研修	輸血の研修ならば輸血の値段だけでなく副作用など注意する点など入れて欲しかった	GWを通して仲良くなれるところ	高圧的な態度で言われること
	特になし	接遇	
	解剖	1ヶ月毎に一緒に業務の事を振り返ること	学習する疾患のピックアップを事前にもらいたかった。
最後の振り返り研修	特になし	グループワーク	特になし
急変時対応の研修			
エンゼルケア	社会人マナー、電話対応	理解するのが難しい事務作業などその都度聞いても怒らないことがよかった	学習時間の確保
最初の採血です。	コミュニケーション研修	講義も多かったですが、技術を学べるのは現場ですぐに役立つことが出来たので復習になりました。	同期とのコミュニケーション時間（息抜き時間）
看護協会の研修	技術研修	プリセプターがついていること	時間の確保
SDH	呼吸器		
			部屋持ちやその他業務がある中での研修は時間が厳しい 申し送りまでに必要な業務を進めるのが大変
薬について			
薬理	点滴 技術研修	頼れる先輩がいる	自分から声かけしないと教えてもらえない
アセスメントの研修	事例患者に対してどうアセスメントや観察をしていくのかみんな考える研修がもっとあれば		
	技術研修		技術向上のための研修を増やしてほしい

卒業1年目研修でよかった・力になった等印象に残った研修について	卒業1年目研修で改善や追加してほしいことなど	日常の卒業1年目教育（指導）の中でよいと思ったこと	日常の卒業1年目教育（指導）の中で改善してほしいことなど
なし。	同じ会社に就職しているのに、場所が違うだけで、研修内容がちがう。なぜ？と思う。意味が分からない。	とにかくプリセプターに恵まれました。やる気を出させる指導者さんで良かったです。失敗しても一緒に振り返りをしてくださる。とにかく前向き。プリセプターのお陰で一年乗り切れた	無し
関連図発表	技術研修がコロナの関係であまり出来なかったのが残念でした。	分からないことを聞きやすい雰囲気なのが良かったです。	特になし。
多職種同期でのコミュニケーション研修	技術研修	いつでも聞ける雰囲気。	特になし。
同期と採血の練習をしたこと			処置や看護、業務を学習する時間が欲しい
採血、輸液ポンプ、急変時など	コミュニケーション研修	未経験項目は積極的に声をかけてもらったり、経験させてもらっている。	日々の業務に追われて家に帰っても身体が追いつかず、なかなか学習時間が確保できない。
看護技術についての研修が良かった。	ない。	みるを育てる教育方法。	
入院体験で、今まで入院したことがなかったので患者さんの気持ちを知ることができました。	特になし	その日患者さんにあった出来事を一緒に振り返って患者さんに何が起きたか、その時どうしたら良かったかを教えてくれた。	特になし
心に残った患者さん。			
ローテーション研修	技術研修	月1回の研修	
フィジカルアセスメント			
看護観の発表		経験できるよう声をかけてくださったこと。	
急変対応の実践はいざという時のために経験できてよかったと思います。	特にないです。	褒めて伸ばそうとしてくださったり、常に気にかけて声をかけてくださりました。	特になし
実技練習がある研修はとても勉強になりました。		きちんと出来ているか確認しながら進めてくれるところの で、自分でも振り返りながらできて良かったです。 常にそばで見守ってくれる、直ぐに相談ができる	学習できる時間と余裕がほとんどなかったためほしい 技術研修内容の実践的な振り返りの時間の確保
急変時対応 急変時のバイタルサインのアセスメントの方法やDr.との連絡をとるタイミング、処置の方法など具体的に考える研修で、今後何かあったときに思い出して実践できるような研修でした。			指導者や同期と学習内容を共有する時間があればいいなと思いました。
日本赤十字病院での救急講座	技術研修		
	技術研修		
	ミニ症例検討を書いている時期はとても忙しかった。日勤の後遅くまで残って書いていた。書く時間を少しでも確保してほしい。		
全体的に研修をみっちりやってくれて良かった			
技術研修		他職種研修	
新入職員の研修が充実しており、徐々に業務に入れた			
オムツ交換の実習、導尿などの清潔操作等実際に体験させてもらいながら行った研修が印象に残っています。	コミュニケーション研修。	指導者さんが一つ一つ丁寧に教えてくださった事です。	特にないです。
同期との集合研修のおかげで仲良くなれて良かったです	お泊まり会などやりたかったです	研修にたくさん参加させてもらえたこと	症例時間を確保してもいいという風潮が欲しい 学習する時間
接遇や、病態の勉強など様々な研修が役に立ったと思います。		その日に決まった人がダブルで着いてくれるところです。	
	各検査について。流れや目的、看護について。		辛くあたる先輩へ言い方など改善するよう伝えてほしかった。
	社会人マナー		
たくさんの研修があったためこれといった研修で力になった とは言い難いです。先輩方が教えてくださり、こーしたらいいんだとかまなぶことができました！	家族との接し方		
	技術研修	実習が少なかった分、研修期間が長かった	
注射の研修	技術研修	技術面のサポートを沢山してくれた	学習する時間の確保
リフレッシュ研修	先輩とのコミュニケーションをもっと取れる機械があるとい い	細かく教えてくれる	学習する時間
なし	特に	特に	なし
	パソコンの使い方		口調
ノーリフト研修		相談事など親身になって聞いてくれたこと	

卒後1年目研修でよかった・力になった等印象に残った研修について	卒後1年目研修で改善や追加してほしいことなど	日常の卒後1年目教育（指導）の中でよいと思ったこと	日常の卒後1年目教育（指導）の中で改善してほしいことなど
	もう少しゆっくり他病棟の同期と話したい	プリセプターがいる	
リフレッシュ研修	もっと同期と集まる時間が欲しい	1つ1つ丁寧に教えてくれた	学習する時間の確保
		シャドー研修とても勉強になる	
新卒の多職種が集まって交流・息抜きの機会になったので、フォローアップデーが印象に残りました。	実技研修がもっとあると良いと思いました。	プリセプターや主任、師長だけでなく病院スタッフ全体が気を遣ってくださったり教えてくださったりしたこと。	学習する時間が確保されていると嬉しいです。
	座学研修よりも技術研修の方が身についた感じがするので、座学研修は減らしてもいいと思います。		
		様々な処置を経験させてもらったこと	
外部入職者の交流会	他部署との交流		
リフレッシュ研修	特になし	特になし	特になし
リフレッシュ研修	疾患、技術についての学習会	レベルに合わせた内容で良かったと思います	学習会を設けてほしい
特になし	特になし	特になし	特になし
			教育会議で出た1年目の改善点(態度)を会議の中だけで終わるのではなく、しっかり私たちにも伝えてほしい 1年目には直接言わずあとで周りから耳に入ることがよくあった
	グループワーク		学習時間の確保
自分の知識が浅い所をより細かく理解することができる機会となった			
症例発表です		どんな時も支えてくれることです	
	技術研修や同期とのコミュニケーションやリフレッシュを含めた交流があるといいと感じた	新卒であっても意見を聞いていただけたこと。	自宅に帰って学習する時間が中々取れなかったので、業務中30分でも復習の時間などを取れるといいと思った。
		面談があったこと	
輸液ポンプの使い方、注意点	ストーマに関する研修	時間をかけて業務内容を学べたこと。	
勉強会	リフレッシュ研修、同期との茶会	研修の中に勉強会が含まれていること	学習する時間の確保
訪問看護		みんなで集まることで辛さを和らげることができた	
症例発表がよかった		優しくわかりやすく指導してくれた	
他部署研修	先輩看護師だけでなく医師からもアドバイスや助言がもらえ学びにつながる	他部署研修	一年目の発表の準備の時間の確保
院外研修があったことです。		プリセプター制度があること。悩んだりわからないことがあった時、そうじゃない時でも気軽に相談できる環境があること。	
他部署の同期との意見交換	何にしても身につけると感じないけど、採血サーフロの技術体験、酸素療法の体験。点滴の管理。	特にない	学習する時間の確保と振り返りをしてどこがどうであったかの指導。良かったところと悪かったところの指導。一つひとつの根拠がない。
症例発表、サーフロー留置の技術演習	人工呼吸器やBLSはある程度1人立ちできた頃の時期に研修があればもっと頭に入ったかもしれないと感じた。	何か困ったことはないか、どこまで終わっているかなど先輩方が気にかけてくださった。	
接遇研修	先輩との関わり方		
行動制限・患者体験、ICLS研修			
症例は勉強になった、技術研修は力になった	急変対応やドクターコールの時の動きを1年目から研修して欲しい。急変シートの書き方を教えて欲しい	業務終了後に振り返りをしてくださる先輩がいて1日振り返ってできたこと出来なかったことを明確にしてアドバイス下ったのは嬉しかった	学習時間の確保、病棟特有の医療機材を自分で学習しなさい精神で実際をなかなか教えて貰えない
		丁寧に指導してくれた	
他院での研修			教育する姿勢、体制
なし。	もっと外部の講師から講習を受けたい。		
なくてもいいくらい。	認定や専門看護師からの講義。		
楽しかった			

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
			先輩の目が離れていってしまうので、学習不足で気づけないことなどが発生して患者さんの安全を守れるかが不安。
患者さんに「頑張ってるね」「上手になったね」と褒めてもらえたときは嬉しい。	患者さんとの関わり方が学生のときよりも、貴重であることを学びその時間を大切にするようにした。	まだ獲得できていない業務の獲得。急変時や心電図の対応。	指導者から離れてやっていけるか。
患者さんに、あなたを見てると元気が出ると言われたこと	技術をこなしてだけでなく、患者さんの言葉や態度から、想いや願いを汲み取って行動すること。 家に帰りたい方には退院支援を素早く行うこと。末期で病院にて最期を迎えられる患者さんには家族との関わりを最後まで持ってもらうこと。 病院にすることが当たり前ではないため、出来る範囲で患者の要望には応えていきたいと思う。	機会の少ない看護技術の習得	急変の際の対応など、責任感
			命に直結する仕事なので責任が重い
		今よりも重症患者を持つこと。	重症な患者に対して確実な看護ができるのかどうか。
			まだまだわからないことがたくさんあるから。どうしたらいいのか正解がわからない事に出会ったらと不安
採血を行った時、患者様に「上手だね、痛くなかったよ」と言われたときはすごく嬉しかったです。	受け持ち人数が増えてきたり、自立して行えることが増えてきたので、少しずつ成長できているんだと実感しました。		少しずつ指導者の手から離れているので、自立して行えることが増えたのは嬉しいですが、その反面自分で判断しないといけないこともあるので不安です。
			きちんと業務できるか
患者さんに感謝されたこと	受け持ち人数が増えたこと	重たい病態の患者を受け持つ	先輩たちからの評判
	コミュニケーションが苦手だが、患者さんと自然に話せるようになったこと。	まだ不安な技術を、機会があるときに積極的に介入して身につけたい。	後輩ができ、もし何か聞かれてもフォローできるか自信が無い。
役場などとも連携して退院支援できたこと。終末期で餅が食べたいという患者さんの思いを医師にも共有して実現できたこと。	テンプレではなく個別性のある看護ができるようになった	外来、往診を覚えたい	
			糖尿病について
患者さんが退院したあと何ヶ月か経過し、外来で会った時に私の名前を覚えてくれていたこと	注射ができること、患者・家族への対応等	自己肯定感を上げて自信を持って行動する。 新人気分でない。	まだまだわからないこともあるのに新人を抜け出して2年目になること
			働く中で自分の知識や判断力が不足していると感じる場面が多くある
		知識と技術を深める 急変時の対応を学ぶ	このさきやっていけるのか
できる業務がふえたこと	なし	1年目より優先順位を明確に行動したい。 呼吸器や透析患者を受け持ちできるようにしたい	2年目としての自覚 全部が不安。
少しずつできることが増えていったこと		手技を安定させたい	全部
患者との関わりで患者に名前を覚えてもらえて今では名札を見なくても名前を呼んでもらえることが嬉しいと感じる。また1人で行う業務も増えて出来るようになったことが増えやりがいを感じる。	患者への対応を1人で出来なかったことが今では出来たりすると成長したと感じる。	技術を丁寧に行うこと	技術が身につけているものもあればあまり出来ずにいる技術もあるのでしっかりと技術ができるようになるか不安に感じる。
		褥瘡、皮膚トラブル等の対処について講義する機会があれば嬉しいです	2年目に突入する不安
検査系を1発で取れたことは嬉しい。	前よりは優先順位をつけて動けるようになってきた。夜勤での複数受け持ちをひとり立ちして行うことができるようになってきた。	入っていない処置は率先して行っていきたい。1年目でできるようになった技術はさらに向上出来るよう頑張りたい。	まだ至ってないことが多いため、今の2年目の方みたいに動けるようになるのか不安。
できることが増えたこと	1人でできることが増えたこと。	夜勤を頑張りたい。アセスメント能力を身につける。	2年目なので、出来て当たり前になりそうで怖い。
患者さんが顔を覚えてくれたこと	前より優先順位を考えて動くようになったこと		後輩に教えられるか不安 今後もやっていけるか心配
患者家族からのあたたかい言葉	度胸がついた	呼吸器、重症度の高い看護 アセスメント力に力を入れていきたい。 急変時の対応	しっかりできているか心配と不安がある
患者さんに感謝されたこと	最初の頃に比べて患者様へのケアや処置、検査出しがスムーズにしていること	アセスメント力をみにつける	まだまだできないことがたくさんあったり、患者さんの観察力が不足してる点
成長できたこと	1人でできることが増えたこと	看護技術上達したい	1人立ちになってくるので、まだ技術が未熟なのに不安が残る

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
できる業務や看護技術が増えて嬉しかった。患者さんにありがとうを言ってもらえたり、退院を見送ることができたのはうれしかった。	まだまだ完璧ではないけれど、自立してできる技術が増えたことは成長したなと実感します。	もっと自信を持って働けるようになりたいです。	先輩の目がちょっとは離れるのでまだ不安な技術だったり、業務でミスしてしまわないかが不安です。
受け持ち患者をもち、自宅退院までの支援ができた。	患者のその人らしさを意識した退院支援が出来るようになってきた。	1年目で未経験の処置があるので、2年目でも積極的に申し出て技術の習得を目指したい。	2年目になることで先輩の目が離れる。慣れによる確認不足やインシデントを起こさないか不安。
患者とのコミュニケーションに慣れた。	実際の患者に対する看護技術に慣れてきた。	アセスメントの力をつけたい	人手不足で、患者さんに寄り添った看護が出来にくい。残業することが多い。
患者様やそのご家族様から感謝の言葉をかけてもらった時。	情報を取ることがスムーズになった。夜勤などで対応の仕方が徐々にわかってきたこと。	まだ行っていない技術、業務をできるようになること。多重業務の際でも周囲のスタッフに声をかけ、少しでも効率よく仕事ができるようになること。	一年目と違い、1人立ちをする業務が多いこと。
			後輩に教えられるか
		色々な技術を自ら見学、挑戦していきたい。	
			経験不足で技術が追いついてないため、急変の時に対応出来るか不安です
患者さんにお礼を言われた時		実施した事の無い処置、介護指導、退院調整の参加 看護師として専門技術を学んでいきたい。認定看護師など。	技術、不足する知識での夜勤対応
患者さんに感謝されたりすること	1年目の初めよりできることが増えたり先を見越して考えられるようになった	技術面や知識がまだ足りないと思うので実践と学習をしっかりしたい	先輩たちのような動きや考えができるか不安
重症者だった患者が退院したこと	技術の一人立ち	まだやっていない技術を身につける	分からないことが多いのに後輩がくること
患者様からありがとうって言ってもらえたこと。お産に携わって、「あなたでよかったです」と言っていたこと。	自分の仕事だけではなく、周りが見えるようになったこと。	自ら声を出して、発信できるようにしていきたい。	1年目では無くなってしまうこと。
夜勤までできた事	患者に対してしたいことが増えた。	急変対応	夜勤で1人になった時の急変
自分自身の成長を感じたときは嬉しかった。	受け持ち患者が増えたり、できる技術が増えたり、異常の早期発見等ができたこと。	知識、技術を増やす。	重症患者が多い中でまだ1人で経験したことない技術や処置があること。
			まだまだ仕事に落ちがある中後輩が入ってくるのが不安
同期と集まれる機会が少ないので嬉しかった	患者さんの話を聞ける時間を作れるよう居に前よりなれた。	自分のことだけでなく周りを見て動けるようになりたい。	夜勤がまだ行えていない
同期との会話	重症度の高い患者様が多いので処置など日々が学びであること。	このまま看護の学びを深めていく。	医師への報告など。
		介護保険の勉強を深める事 在宅の事前訪問をしたい	
ケースレポート患者への指導	出来ないことができるようになった時。	根拠を持った看護	漠然とした不安。
患者さんからの感謝の言葉	技術に自信がついてきたこと。任せてもらえる仕事が増えたこと。	委員会業務を積極的に頑張っていきたいです	
患者さんからありがとうと言われることがあり、また頑張ろうと思えた。	責任感が特に強くなったように感じる。	患者の退院支援を自立できるように頑張りたい。	1人で看護業務を行うことが多くなり、より責任を強く感じ重大なミスを起こさないか不安がある。
患者さんとの関わり	患者さんとコミュニケーションを以前よりスムーズに取ることができるようになったこと。	技術を含め、学習の継続。隊員の調整などに関わっていききたい。	2年目として知識や技術を身につけることができるかや、異動などで周りの環境に馴染めるのかが不安に感じる。
	採血など人に針を刺すことが初めは怖かったです、今は血管がこの位置かな？とわかるようになってきました		自分としてそんなに成長してないのに後輩が入ってくるプレッシャー
		社会福祉を学び、多職種と連携して退院支援に携わりたい。	家族対応など
約10ヶ月、利用者様をお看取りまで関わらせて頂いたこと	侵襲のある技術（点滴、膀胱留置カテーテル挿入など）への恐怖心や抵抗感がなくなり、技術向上に努めたいと思えるようになった。	癌末期でのお看取り、緊急時対応、入院後の検査・治療の基本	病棟異動した場合、子育てと夜勤含めた仕事の両立ができるかどうか不安です。
日々の訪問看護でやり甲斐を感じています	実技面など	アセスメント力をもっとつけたい	知識や技術面が未熟なため 後輩に教えられるか
採血をやった際に、1発でとれると嬉しかったです			新しいことが増えるから、しっかりと自分ではできるのか。下も入ってくるので、教えられるのか不安です
患者さんに「ありがとう」と言われること	状態の観察、アセスメント力、業務の質	基準に則り丁寧かつ正確に業務を行えるようにする。	2年目となることで先輩からのフォローが手薄になってしまうこと。
			後輩が入職して来る中で先輩として動けるか
		夜勤自立したい	卒1年に指導できるか

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
			これから後輩が入ってくるため、先輩として恥じないような行動がとれるか心配
	看護技術できることが増えた。ケアが早くなった。	社会資源、急変対応について学習したい。	
あなたで良かったと患者さんに言われること。	できることが増えた	指示待ちで終わらないようになりたい	
患者さんの笑顔が見れた時	業務自立できた	疾患をアセスメントする力をつける	一年目が入ってきて、先輩の目が離れる不安
なし	少しずつ慌てなくなってきた。	緊急時の看護を覚えて焦らずにできるようになる	自分が急変などに当たった時に対応できるのか、後輩ができたときに独り立ちして教えられるのかが不安です。
			知識について
患者さんの回復を感じる事ができたこと。			給与
			看護技術が身につかない
患者からの感謝の言葉	周囲の観察能力		精神面のケアをしながらの業務を続けられるかの不安
患者さんが積極的に話しかけてくださりようになったこと。先輩方からここまでできるようになったね・頑張ったねと褒めていただく機会があること。	できることが着々と増えてきました。コミュニケーションの中で患者さんの些細な変化に気づくことができるようになりました。	多重課題パート2 技術面の向上	後輩が来るにあたるプレッシャー
			技術面
	病態、薬剤について少し理解できるようになった。		
患者さんが退院する時。患者さんが笑顔になった時。	細かいことにも気づけるようになった。ルートキープなど技術面でも成長した。		後輩が入ってくる不安。患者さんの命に関わるインシデントを起こすかもしれないという不安。
患者さんに感謝される時			まだまだ知識が足りない
	できる技術が増えて、知識が一つ一つ増えていると実感できること。		成長のスピードが遅く、このまま勤め続けることができるか不安。
患者さんに名前を覚えられた	独り立ちできた技術が増えた	未経験技術の経験	2年目でもまだ分からないことや未経験な技術があること
	仕事を覚えてきて自立してできることが増えたこと。		夜勤
できるようになったと実感できたこと		先輩となれるようにがんばる	先輩になること
	医療処置ができるようになった	勉強	2年目としてのプレッシャー
			色々
患者さんが笑顔で一般病棟へと転床していくこと	入職時に比べると慌てなくなった	急変対応を身に付けたい	先輩の目が離れていくことへの不安、自分で判断することが増えることへの不安
	患者さんとの関わり方		卒1が入職してくることで自分が先輩になること
			先輩になるということ
出来ることが増えた時		患者や家族指導	2年目になった不安
	様々な技術を自立し行えるようになった	アセスメント力	急変対応
患者さんが回復する姿をみれたこと	技術や知識が増え、判断できる水準が上がった	患者さんの全体像をみて判断、行動できるようになりたい。研修は入院時、退院時、急変など具体的なタイミングでの判断やアセスメントにつながるものがあつたらうれしいです。	まだまだ慣れていない業務や対応に迷うことが多々ある
患者にお礼を言われたり、困り事が解決できた旨の発言が聞かれたとき	周囲や患者など第三者から成長したと誉められたとき	プライマリーや患者の指導ができるよう知識をつけたり相手の話を傾聴していきたい	・成長過程のなかで新人が入り、先輩という立場になること ・業務の幅が増えて対応ができるかなど
患者さんとの関わり	できる看護技術が増えた事、業務だけでなく患者の退院後生活についても考えられるようになった事。	興味があるセミナーを受ける。	この先のビジョンが明確でない。モチベーションを保ち、仕事を続けることができるのか。
			看護技術とアセスメント
患者様からのありがとうや笑顔	少しずつ出来る事が増えた事	看護技術の向上	急変時の対応
亡くなった患者さんの家族にあなたで良かったと言ってもらえたこと			目が離れて行く不安
			また働き続けられるかが心配
		急変時の患者の対応に関わる	看護師として成長できるか
			多重課題の毎日の中で優先順位をつけていくこと
患者さんが名前を覚えてくれて、呼ばれたこと。感謝された時。	性格面を含めた接し方ができるようになった		
術後や退院後の患者の元気そうな姿を見ることができ、やりがいを感じた	様々な背景を持った患者や家族と関わることで、治療以外の知識(生活保護について等)も学べた	実践したことない技術を自立できるよう頑張りたい	
失敗しても先輩が温かった。立ち直る事が出来た	周りから相談してもらえるようになった。患者さんとスムーズにコミュニケーションが取れるようになった	薬の知識をつけ、技術を時短でできるようになりたい。根拠を言語化する	レベルアップできるか
			クビにならないか
			将来

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
		プリセプターとして新人の心を支えたい 主体的に動く力	自分が新人より仕事が出来ないかもしれないという不安 先輩ができるけど、まだ分からないことが多い
患者様の笑顔や感謝の言葉をいただいたこと。		知識や技術を深め臨機応変に対応できるようになる。 民医連の看護師として無差別・平等、患者様の思いに寄り添うことができる看護師になる。	看護技術に関して1人でできるか自信がないものや、知識不足などところがあるため。
できなかったことが少しずつできるようになったところ	採血が最初の頃よりできるようになったところ	技術の向上、知識の習得、退院支援について深く関わりたい、夜勤業務に慣れたい	技術の不安
患者さんに不安を打ち明けて心が安らいだと言われたり、顔を見て元気がでると言われたとき。	時間内に仕事が終わるようになってきたこと。	消化器内科でもっと知識を増やして、この分野を磨き成長したいと思ってます	
患者さんに感謝されたこと	患者さんとの関わり方	呼吸器や心電図についての学習に力を入れたい	今後のこと 同期との差が開く事
ありがとうと言ってもらえたこと	技術面	注射 もっと患者家族との関わりを頑張っていきたい	
患者さんへの声掛けなど関わり方を気をつけると、他の患者さんや職員も見えてくれて、褒めてくれる。	注射や採血が怖かったが、回数を重ねるごとにできるようになってきた。	急性期に異動になったので、急変時の対応や、ライン・機器類の勉強もしっかりしていきたい。アセスメントできるようにしたい。	異動になり、急性期についていけるか不安。 重症度の高い患者さんを受け持つようになること
患者さんから良い看護師さんになるよと言われたこと	自分で何ができるか考え積極的に行動できるようになった	まだ入ったことのない実技や経験を積み重ねていきたい	
患者さんからありがとうと言われた時	自立して出来ることが増えた		看護師としてやっていけるか
技術が上達していくこと	まだまだ成長途中です。	メンバーシップの研修	これから2年目としてしっかりと働いていけるのか
患者さんから名前を覚えてもらった	前よりも業務がスムーズにできるようになった	アセスメント能力	仲のいい職員が同じ職場に居ない
先輩に褒めてもらった時	できる業務が増えてきた		先輩が入ってくること
患者さんに顔を覚えてもらい、頼ってもらえること	できなかったことごできるようになった	心電図 アセスメント力をつけたい	給与が低く、今後やっていけるか まだまだ知識や経験が浅い中で2年目になり、先輩もできる不安
普段気持ちを出さない患者さんにありがとうと言われたこと	1人で点滴やオムツ交換などできるようになったこと 患者さんと自然にコミュニケーションが取れるようになったこと	周りを見て動けるようになりたい	指導の目が離れていくこと
患者様から感謝の言葉を言われた時	自立となった看護技術が増えたことやアセスメント力が付いたこと	ICLS	夜勤業務など
患者さんに感謝され名前を覚えられたこと。	業務拡大ができたこと	1人で考える力をつける アセスメント力をつける	今の職場でやってけるか。 まだまだできることが少ない このまま仕事を続けられるか不安
		緊急時の対応について	1年目の子が入ってくること
患者や家族から感謝されるとやりがいを感じる	看護師として働き始めた頃と比べると、看護技術や知識が身に付いてきた	時間、体力に余裕を持ち、学習時間を作っていきたい	急変対応など、あまり経験できなかったところが不安
感謝されること	採血、血管確保		新人さんが入職すること
患者さんから感謝の言葉を言われた時			自分が成長出来ているか不安。1年目が入ってくることに對して不安。聞かれたことが説明できなかったりするのが不安。2年目なのにしたことない？など、2年目なのにとという言葉を使われることが不安。 自分のメンタルをコントロールできるか不安。
患者さんにありがとうと言われた		残業時間を少なくしたい	先輩に教えられるか不安 次の一年目が入ってきて先輩に頼りづらくなるから
患者さんに名前を覚えてもらって呼んでもらえたこと			自分が先輩になること。新人が来ることで自分に目を向けてもらいにくくなること。 続けていけるか不安 先輩が入ってくること
		視野を広げたい	2年目に求められることがこなせるか 夜勤のリーダーが始まる不安
日々の関わりを通して患者に顔と名前を覚えてもらえ、信頼関係を築けていると実感したとき。	自分から声をかけてコミュニケーションをとることができたとき。	患者への対応を実践を希望交えた想定した研修	先輩が入ってきて、できていない技術があり周囲から遅れること。
感謝してもらったこと		技術面でも、学習面でも力をもっとつけたい	
患者がケアによって嬉しそうにされたことです	特にないです	疾病や病態学習とアセスメント力の向上	知識や技術が不足していることです
患者さんからの言葉が嬉しかった。		まわりをみて行動できるようになりたい。	1年目の先輩の方が先に進んで置いていかれそうな不安

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
		処置や看護技術を積極的に見学・実施して自立していきたい。	後輩が入ってくることにより、卒一の頃よりも先輩の目が離れる。
			2年目になり、一人で患者に対応できるか
患者さんが「あなたには頼みやすい」と言ってくださったこと	部屋持ちや夜勤独り立ちできたこと。	心電図、薬剤の勉強をもっと行い出来るようにしたい。	2年目になり1年目に聞かれた時に指導できるのか。
			今後の仕事
患者さんと日々関わる中で、患者さんのADLなど目に見える回復が見えたことが嬉しく、どのような支援が必要なのかを考えることができ、やりがいを感じた。	採血などの技術でできる事が増えた事、最初に比べて1日の流れを考えて行動できるようになった	今まで以上に勉学に励み、実践に繋げれる知識を増やすことはもちろん、経験したことないことがあれば積極的に見学、実践できるようにする。	2年目になり教えられる立場から教える立場になり、今まで以上に責任が大きくなること。
先輩に褒めてもらえたとき。	職場でリラックスできる時間が増えたこと。	アセスメントの力をつけたいことと自信を持ってできる技術を増やしたい。	したことのない技術や遭遇したことのない場面にあったとき対応できない。生活リズムが整わないことと食事もお菓子ばかり食べて、健康面も不安。
意識がなかった患者さんが治療を受けてどんどん良くなっていった姿を見た時	忙しい看護業務をなるべくスムーズにこなせるようになった	勉強を深めていく	
	挿管患者さんを看るようになったこと	急変対応	
		周りを見て動けるようになる	続けていけるか
患者さんが元気になったとき	とくになし	判断力	患者さんを見る事ができていないとおもう
			手技、学習が追いついていないと感じるところ
注射ができるようになった	アセスメントが少しできるようになった	疾患学習したい	先輩たちの目がはなれること
初めて受け持った患者さんが笑顔で退院したこと	責任を持って行動するようになったこと、優先順位を考えて行動できるようになったこと	症例発表、委員会頑張る	後輩もできて、先輩の目が離れる。
再入院の患者様が私を覚えてくださりこの看護師さんと言ったらあなたが思い浮かぶと言ってくださったこと	技術の向上、落ち着いて行動できるようになってきた	認知症についてもっと詳しく学び、認知症の患者様の対応や看護に役立てたい	
プライマリ患者との関わり	1人で部屋もち・夜勤 考える力	実施したことない処置、残業なくす	
患者さんにありがとうと言っていただけ事	看護技術が少しずつ身についてきた	急変対応	後輩が入ってきて先輩になること
		腹水穿刺の処置などたまにしかない業務での看護技術についての研修	自分の看護で患者様にマイナスになる事
		観察力をより身につける	これといったことはないです。
			できていないことやわからないことがあるため、二年目になっていくことが不安
患者さんとの関わりの中で、信頼関係が出来てきてるなど感じた時(ほかの看護師には言いにくいけどあなたは聞いてくれると言われたこと)	先輩に業務を任せてもらえた時	急変対応(具体的にカルテの書き方、部屋に入ってドクターとのやり取りなど)	後輩ができ、いまの先輩方に頼れるのか
元気を貰える、あなたが居てくれて良かった。と言われること	できることが増えてきて自信がついてきたこと	なし	何も先輩から言われないから出来ているのか不安。2年目から倫理委員会に所属するが自分は何をしたらいいのかわからない
			2年目となり先輩方の目が1年目に向くこと。 その中で、安全・安楽な看護が提供できるように関わること
いい先輩と出会えたこと			
患者様に成長したね。と言われた時。 感謝の言葉をもらった時。			今後も同じ病棟で仕事を続けていいのか。
患者さんが回復して帰る	できる看護技術が増えた	在宅に繋げれる退院支援	
患者様からの感謝、先輩から褒めて頂いた時	手技の自立、知識の定着	自分の考えを持つてからの報連相、急変時の対応	知識や技術が未熟な自覚があるため、2年目としてやっていけるのか不安があります。
			知識があまりみについていない
			漠然としてます
患者さんにあなたがきて嬉しいなど言われたとき、上司から褒められたとき	イレギュラーなことに対応する力が段々ついてきた。	アセスメント力をさらにつけていきたい。	業務拡大の不安 厳しい業務に耐えられるのか
•患者さんに心からありがとうと言われたこと。 •サーフローー発成功！	•技術面 •我慢強さ、負けない心	•まだ獲得していない技術 •思考力 •チームの役に立てるようになりたいです	病棟編成による病棟・人間関係づくり
患者さまの笑顔や感謝の言葉を頂けた時	夜勤をやり始めたこと	リーダー業務	自分自身の知識不足
			後輩ができるという不安
患者さんにあなたが来てくれたら嬉しいと言われた			2年目になる

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
			1年目で様々なことを経験しているが、経験は浅いので不安なことだらけです
名前を覚えてもらえる	事前指示にそって動ける	未熟な看護技術の達成 退院支援についてもっと考えられるようになりたい	一年目の成長基準を達成できたか 漠然とした不安
患者さんからの感謝の言葉や励ましの言葉		病態や薬剤についての知識をもっと学習して身に付けていきたい。	急変時の対応ができるか不安がある
患者さんや家族さんから お礼の言葉をかけて頂いたこと	患者さんの今だけでなく、今までのことなどをしっかりと情報収集し全体を捉えることを意識するようになった。看取り看護を行う中で、患者さんにとって何が1番なのかを考えるよう広い視点を持つことの大切さ感じ心がけている。	看護技術の研修	緊急時の対応
採血、点滴が出来るようになったこと	患者さんのいつもと違うを分かるようになってきたこと。	ABCDアプローチが出来るようになること	リーダー業務を行うこと
患者さんとしっかり関わることができるのが嬉しいです。	学生の時より病態について理解できるようになったこと	重症度の高い患者さんを受け持てるようにすること。	技術面や病態の理解がまだまだ浅いこと
			後輩ができて、わからないことを聞きにくくならないか 1年生に質問されて答えられるか。
忙しい日に任せられる仕事が増えて、認められていると感じたこと。	休みの日にも勉強して知識を身につける習慣がついたこと。	わからないことをなくす。	
先輩にありがとう助かったと言われた時や患者様からありがとうなどの言葉が聞けた時	入職前よりテキパキ動けるようになった。	早期発見ができるよう日々の観察をしっかりしたい。急変時に備えて勉強して行きたい。	分からないことがあるとき先輩にすぐ聞くことができるか、1年生に教えてあげられるかなど
患者さんからの「ありがとう」	少しずつ手技ができるようになってきた	コミュニケーション研修	2年目になって、先輩方の目が離れるのに、たくさん仕事を任されるため、不安が募る
		アセスメント能力。	急変時の対応。
採血やルート確保など患者さんから上手って言われた時嬉しかったです。	何が分からないか分からないってことが多かったですが、少しずつまわりに聞いたりしながら解決していけるようになりました。	初めての委員会です。不安がありますが、先輩に聞いたりしながら頑張りたいです。	2年目になってもまだ分からないことがありちゃんとできるか不安があります。
意思疎通が難しい患者さんや、性格の難しい患者さんと少しずつ歩みより信頼関係を築くことができたこと。	技術や診る目、コミュニケーション力		
技術が自立になること			先輩として上手くやっっていけるか
患者さんに感謝されたとき	疑問を先輩に聞けること	自分で判断できる力をつけていきたい	まだまだ出来ないことが多い 先輩の目が離れていくこと
患者さんの笑顔を見ることができたとき。		疾患への知識	まだできないこと、わからないことがたくさんある。
入職当初はできなかった看護技術に自立が増えたりスムーズにできるようになって嬉しかったです。また患者さんの状態が良くなって退院される姿を見ることが嬉しいです。	自立した看護技術が増えたこと	知識がまだまだ足りないのと自分で判断していく能力が足りないと感じています。ですので、日々学習する姿勢は忘れず取り組んでいきたいと思います。	今後2年目の先輩としてやっっていけるのか
患者さんとの日々のコミュニケーションがうまくいった時や、感謝されたとき。			仕事のことなどいろいろ
			続けられるかどうか
	1日の受け持ち人数が増えた 優先順位が根拠を持って考えられる	時間配分がまだ苦手なので先を見通して動けるようになりたい 救急対応 ドクターへの連絡	いろんなこと 毎日が不安
感謝される			何も成長できていない。何もできない。
入職してすぐに採血に失敗してしまった患者さんに再度採血をさせていただいた時に上達したな～とお褒めの言葉をいただいたこと。	処置を行いながら患者さんの生活状況や症状について聞き取りや疾患のアセスメントが少しずつできるようになってきたこと。 初めは医師の指示を待っていたが、患者の状態を見て必要な検査や処置を医師と相談しながらできるようになったこと	縫合やCVカテーテルの挿入などの外科処置の介助の仕方など	
患者さんからの感謝の言葉	看護技術を覚えた	仕事に慣れる	
	急変に動じず動けるようになったこと	知識と観察力をつけてアセスメントを迅速に行えるようにしたい	報連相ができているのか

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
			1年目の看護師に注意が向くと思うので、それが不安 まだまだわからないことがあるという不安
患者さんが笑顔で退院していくこと	出来る看護技術が増えたこと	担当業務	担当業務と日々の業務の両立
患者様にありがとうと言っていた事です。		医療機器の研修等があれば受けたいです。	失敗を繰り返さないか、失礼のな態度となっていないか、学習が不十分でないか等です。
ケアにたくさん入れた	タイムスケジュールをうまく組んでケアに入る時間をとりながらアセスメントできるようになった	心電図検定、方針決定ノート作成	
患者さんからのありがとう	できることが増えていること	委員会なども始まってくため学びを深めていきたいアセスメント力	業務も増えていくためできるか不安がある。
患者様が退院する前に、わざわざありがとうと伝えに来てくれた時です。	目の前のことでいっぱいな時もありますが、チームの一員として協力出来るように努力してます。		出来ないことや分からないことがあるまま2年目になることが不安です。
患者さんの笑顔を見れた時。「あなたが担当で良かった～」と言って貰えたこと。		心電図検定を受けること。	業務自立出来るか。
			卒2になる不安
やりがいや嬉しかったことは様々な場面でありました。やりがいを感じる事ができたので看護師になって良かったと心から思えることもありました。		知識、技術を身につけて行きたい 自主勉強を強化したいです。	続けていけるか 2年目という立場の不安
患者さんにありがとうと言われたこと		穿刺が上手になりたい	
			業務を行なっていけるか
できる看護処置が増えたこと	出来ることが増えたこと		これから入る夜勤など
救急で働けたこと		自分の好きな分野を見つける	
できる技術が増えた	採血できるようになった	病気について深く学びたい	リーダー業務開始すること
なし	なし	がんばるぞ	
			1人前の看護師に今後なれる自信がないため。
患者さんに感謝された瞬間	複数の患者をみる事が出来る	知識	
できることが少しずつ増えること			
できる看護が増えた	看護技術ができるようになった	積極的に処置などを行いたい 辞めないように頑張る	同期がいないこと 立派な看護師になれていない
患者さんに感謝されたこと、先輩方に褒めてもらえたこと。	少しずつですが優先順位を適切につけて動けるようになってきたと感じています。		まだ自立していない業務(受け持ち業務など)に対する不安
患者さんに感謝の言葉をもらえたこと	自立して行える処置が増えたこと	急変した患者にも対応できるような看護師になりたい	急変して患者にすぐ対応することができるか不安 この先続けていけるのか
患者さんから笑顔でありがとうと言ってもらった時にやりがいを感じた	周りや自分の業務を確認しながら、手が空いたら自分ができる他の業務を行えるようになったこと	外部研修に参加し、興味の幅を広げていく	2年目になることでのプレッシャー、先輩からの目が離れていくこと
特になし	特になし	特になし	
	できることが増えた		
患者さんにありがとうと言われたこと	できることが増えた	スムーズにケアを行えるようになる	先輩からの圧力
特になし	特になし	特になし	カンファなど要点を抑えて話せるようになるか
患者さんがかわいい			できない処置が多い
		経験をいっぱいしていきたいあ	出来ないことがあること 看護師を続けていけるか
採血やルート確保は自分でも苦手意識があり、何度も練習・実践を重ねて少しずつ自信を持ち実践に行えるようになりました。	入職したての時は、夜勤勤務をしている先輩達の姿をみて憧れていたが、実際に夜勤に入ると最初の頃は、時折上手く動けなかったが少しずつ行動できるようになった。	学習した分知識になって、少しずつだけどいつか学習が役立つ時が来るのできついかもかもしれないけど、同期と切磋琢磨して頑張りたいです。	
			わからないことが先輩に聞きづらくなる
			成長できてるか
			後輩ができたこと
患者からありがとうと言われたことです	患者の異変にすぐに気づくようになったことです。	ACLSの資格を取りたいです 解剖について深く学びを得たい	看護師としてやっていっているのか 知識や技術

1年間の看護実践の中で、やりがいや嬉しかったこと	看護師として成長したと感じていることがありましたらご記入ください。	2年目にむけて、チャレンジしたい事や力をつけたいこと、望む研修など	どのような不安でしょうか？
			委員会活動であまり得意ではない先輩が所属しているので不安があります。
看護師として患者さんと関わること全般にやりがいを感じた。			
	自立してできることが増えたこと	心電図読み方	技術力、アセスメント
患者さんに感謝されたこと。	採血、点滴留置などの看護技術。患者さんや家族への声掛け。	心電図検定	先輩になり、質問されたことに対して適切に答えることができるのか。
患者さんからの感謝の言葉	業務を少しずつ覚えることが出来た できる技術がふえた	まずは委員会の業務を覚える	上司からの重圧、残業
患者さんのありがとう	できる業務が増えた		二年目が入るが、自分の実力があまりないこと 急変が怖い
		研修を多く受けたい	
実践を積んでいく中で、できることが増えていき、患者さんともコミュニケーションをとりやすくなりました。	まだまだですが、一年前と比べると観察力や知識がついてきたように思います。	訪問など、未経験の業務内容についても携わっていきたいと思います。	看護師として成長していけるのか漠然とした不安があります。
できないことができた時。患者さんに感謝された時。先輩から褒めてもらった時。	基本的な勤務ができるようになったこと。技術や観察項目、呼吸器の扱いなど、できないことができるようになったこと。	スキルアップ	2年目で先輩からの手が離れること。
患者からありがとうと言われた時。	傾聴する姿勢がある	急変時の対応。ドクターとの連絡報告相談	メンタルがやられないか
最初は排泄や食事を介助しながらだった患者さんが少しずつADLが回復し、自分との関わりで、この病院に来てよかった。帰りたくないくらい。と言っていたとき	採血や吸痰など今では当たり前にしていかなければならないことも、最初は出来なかったので成長したと感じる。	BLS、ALSの対応を頭に入れること、アセスメント力を付けること	2年目になり、1年目のときほど気にかけてもらえなくなってしまうこと
患者様の回復とありがとうのお言葉	できる看護技術が増えた	エラスター挿入の練習 患者一人一人と向き合いたい	職場に馴染んでいるか 経験がない技術、経験が少ない技術
患者さんが笑顔になる瞬間が見れることやありがとうと言われたこと	なかなか成長できたことが感じられない	急変対応の研修、急変シートの書き方の研修、コミュニケーションの研修	周りとの差を感じることで、
些細なことだけど、笑ってくれること	少しずつ処置がスムーズに出来てきたり、病態を把握出来てきた。	知識。BLS、ACLS取得	
			後輩が入ってくるが、自分自身の成長の未熟さに不安を感じる
			未経験な技術が多い
患者に感謝の言葉を貰った時			先輩になること
			各院所で教育体制に差があることで、同期の中でも差が出てきてしまうこと。
			できるかどうか
			技術面